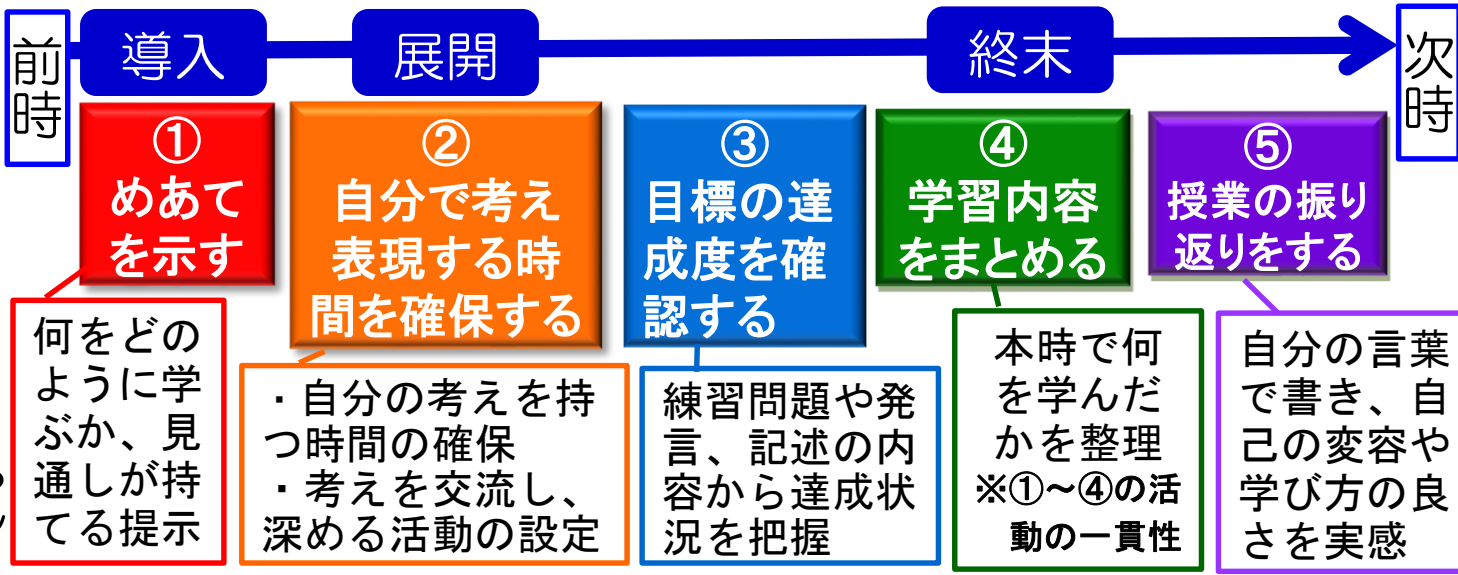


全教職員で取り組む指導改善！ 「岡山型学習指導のスタンダード」を活用した授業改善のススメ！

一単位時間の授業5（ファイブ）で、児童生徒に「分かる・できる喜び」「考える楽しさ」を実感させましょう。

※「岡山型学習指導のスタンダード」P3～P5参照



校内研修等でのまま使える授業5チェックリスト

導入	①めあて(目標)が、児童生徒が「分かった」「できた」といえる表現になっている。	
展開	②めあてに対する考えを「発表する」「説明する」「話し合う」「書く」などの言語活動の時間を確保している。	
	②展開に応じて、必ず自分の考えをもたせながら、グループ学習やペア学習を効果的に取り入れている。	
	②机間指導を行い、全体の状況を把握するとともに、一人一人の学習状況を確認し、指導に生かしている。	
終末	③本時での学習内容を生かして、練習問題を解いたり、自分の言葉で説明したりする時間を確保している。	
	③目標を達成しない児童生徒に対して、個別指導を行っている。	
	④めあてと対応して、本時で何を学んだかを整理し、黒板に板書している。	
	⑤「分かった」「できた」と自覚したことを自分の言葉で書かせている。	